

## 卒業式式辞

春の息吹が感じられる今日の佳き日、ご来賓ならびに多数の保護者の皆様をお迎えして、ここに令和7年度第58回卒業式および第29回修了式を挙行できますことは、本校教職員ならびに在校生一同の大きな喜びであり、ご臨席の皆様方に対し、心から御礼申し上げます。

本年度の本科卒業生は機械工学科42名、電気情報工学科39名、環境都市工学科44名、建築学科44名、合計169名です。専攻科では、31名が修了し、「学士(工学)」の学位を授与されました。この中には留学生として、モンゴルからのバヤルさん、カンボジアからのブンリムさんが含まれます。合わせて200名の若者が、本日、この学舎から巣立っていくことになります。

卒業生・修了生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご卒業・修了、おめでとうございます。また、保護者の方々をはじめ、これまで彼らを支え、励まし続けてくださった皆様に対し、お祝いを申し上げますとともに、改めてここに感謝の意を表したいと存じます。

皆さんは工学を学ぶ道を選択し、呉高専で青春の貴重な時期を過ごしました。呉高専での勉強は、基礎だけでなく専門領域まで深く学ぶことがあり大変だったと思います。授業においては、インキュベーションワークといった、学年や学科横断型のプロジェクト指向の取り組みがありました。授業以外では、運動部の各種スポーツ大会やロボコン、プレコン、デザコンなど様々なコンテスト、高専祭での展示・発表、球技大会、駅伝大会など、実に多くのイベントがありました。皆さんはこれらのさまざまな活動を通して、自分の好きなことや得意なことに一生懸命取り組みながら、様々な経験を積み、素晴らしい成果を発揮されてきました。

皆さんが呉高専での経験を通して身に着けた総合的な実践力は、まさにいま企業や大学そして社会全体が必要としているものです。今日、皆さんは、これまでの努力や積み上げた実績の成果として、卒業証書・修了証書を手にされました。皆さんにはこれまでの努力に対して、自信と誇りを持って卒業して頂きたいと思います。

さて、いまの世界は、気候変動、食料危機、エネルギー問題、新型感染症など地球規模の深刻な問題に直面し、加えて国際情勢の不確定性も増し戦争や紛争、分断や格差が拡大しています。日本では、さらに多発する自然災害やエネルギーの安定な調達に備える必要があり、少子高齢化、労働者人口の減少という状況下で、産業と経済を活性化させて、誰もが平和に暮らせる安全安心な社会を構築していく取り組みが求められています。一方で、最近の AI 技術の進展と社会への浸透は予想を超えるものがあり、既に社会や個人の活動の中に入り込み、人間生活そのものを急速に変化させています。事務系の仕事では大幅な効率化の実例も出始め、技術者の仕事も遠からぬ将来、型にはまった技術計算や設計、手間暇のかかる作業などは AI が担うよう

になると予想されます。将来のある時点で過去を振り返ったとき、いまは近代における産業革命のような歴史的な変革期に位置付けられるかもしれません。

このような時代に卒業する皆さんには、改めて本校の合言葉である、「Realize Your Dream!」を忘れないでいてほしいと思います。不確定な先の読めない時代だからこそ、皆さん自身が納得し、心が躍ること、信じることに挑戦することが重要です。一人一人が他の人とは違う重要な存在だと強く意識し、それぞれが志を高く持って、できること、すべきことをしてほしいと思っています。たとえ小さなことでも目の前の目標に対して挑戦を繰り返してください。信念に基づく挑戦こそが不確定な世の中での皆さんの確実な足跡となり、皆さんの輝かしい未来に繋がるものだと思うからです。

挑戦するときに重要なのは皆さん自身が幸せになること、そして周りの人たちも幸せにできることです。ですので何かに挑戦するときには、様々な人達の立場や考え方をしっかりと理解することを心掛けてください。人は、それぞれの経験、文化、宗教も含めて、誰もがそれぞれに違う背景や理屈で動いています。そのことを理解し尊重した上で、自分がやることに賛同する人、喜ぶ人がどのくらいいるのかを見極めることが重要です。今後夢を実現したいと思ったとき、くじけそうになっても、その挑戦の先に自分も人も喜ぶ姿を想像できれば、きっと力が湧いてくると思います。これからは皆さん自身が主役となり「夢の実現」に向けて挑戦してほしいと願います。

最後に、呉高専は長い歴史を持つ伝統ある学校です。皆さんには社会で活躍する多くの先輩がいて、今ともに巣立つ仲間がいて、今後後輩がこれに続き、将来も助け合うことができます。皆さんには呉高専の卒業生・修了生としての自信と誇りを忘れず、己の可能性を信じ、助け合い、チャレンジ精神を忘れず羽ばたいてほしいと思います。挑戦を繰り返し、新しい時代を切り開いてほしいと願います。皆さんの輝かしい未来を祈念して、式辞といたします。卒業・修了おめでとうございます。

令和8年3月18日

呉工業高等専門学校長

餘利野直人